

JGSDF News Release

<http://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)



令和5年8月24日
陸上幕僚監部

令和5年度米尼軍等との実動訓練（スーパー・ガルーダ・シールド23）
への参加について

陸上自衛隊は、自由で開かれたインド太平洋地域の維持・強化に資するべく、以下のとおり令和5年度米尼軍との実動訓練（スーパー・ガルーダ・シールド23）に参加します。
※ 尼：インドネシア共和国

1 訓練目的

島嶼奪回における空挺作戦及び水陸両用作戦に係る行動を共同により演練し、作戦遂行能力及び戦術技量の向上を図る。

2 期間

令和5年8月27日（日）～同年9月13日（水）

3 場所

- (1) 尼ジャワ島アセンバグス演習場、グラディ降下場等
- (2) 国内習志野演習場等

※ 習志野演習場等において降下訓練は実施しません

4 訓練参加部隊等

- (1) 陸上自衛隊

ア 担任官 陸上総隊司令官 陸将 竹本竜司
イ 実施部隊 第1空挺団、水陸機動団等

- (2) 米軍

第25歩兵師団、第11空挺師団、第31海兵機動展開隊等

- (3) 尼軍

第2師団等

- (4) 豪軍

第9旅団等

- (5) 英軍

第16空中強襲旅団

- (6) 星^{*1}軍

GUARDS^{*2}等

※1 星：シンガポール共和国

※2 国内外の事案に対応する星陸軍の緊急即応連隊

5 特 色

- (1) ニで実施する日米尼豪英星の6か国共同による実動訓練
- (2) 昨年度参加した空挺作戦に係る訓練に加え、今年度は水陸両用作戦及び戦闘射撃に係る訓練にも参加し、空挺作戦及び水陸両用作戦による島嶼奪回を共同で演練
- (3) 空挺作戦に係る訓練に当たり、陸自、米軍及び尼軍に加え、新たに英軍が参加し、日本国内での作戦準備から尼への長距離の空中機動を含む一連の行動を演練
- (4) 水陸両用作戦に係る訓練に当たり、水陸機動団が本訓練に初参加し、陸自、米軍、尼軍及び星軍の4か国が空挺作戦と連携した強襲着上陸を演練
- (5) 戦闘射撃に係る訓練に当たり、日米尼豪星の5か国共同による攻撃戦闘を実射・実爆で演練